

令和7年12月23日



学校だより No.9



千葉市立こてはし台小学校

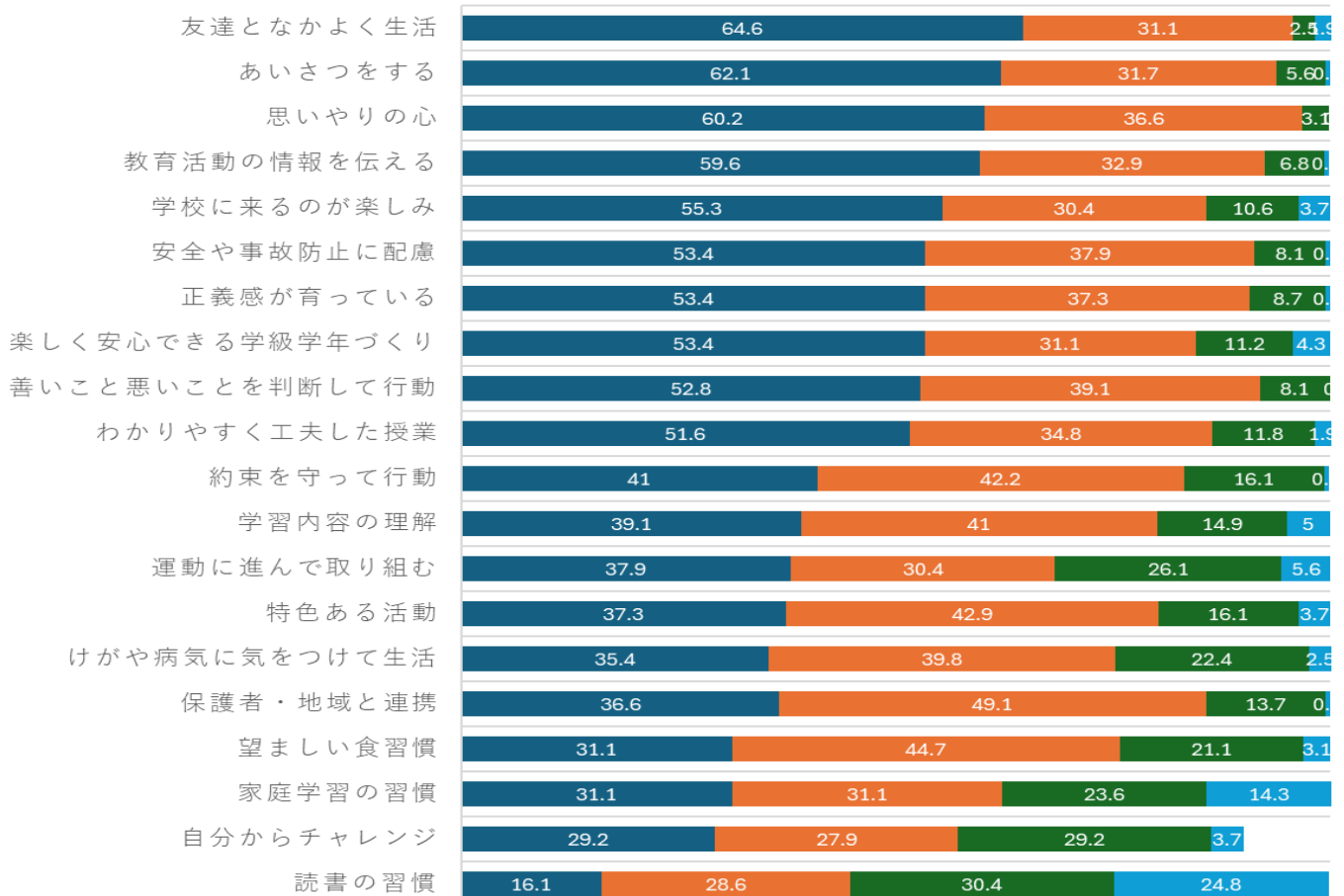
「教育活動に関するアンケートの結果について」

お忙しい中、「教育活動に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。この結果をもとに、来年度の教育課程に反映させていきたいと考えております。

グラフの項目は、「そう思う」の割合が多い順に並べています。(回答数161)

R7教育活動に関する保護者アンケート

■4そう思う ■3少し思う ■2あまり思わない ■1ほとんどそう思わない



上位1位は昨年度に引き続き「友達となかよく生活」になっています。児童アンケート結果からも9割以上の児童が「はい」と答えており、仲良く生活できている、あるいは心がけている表れとなっています。

2位は「あいさつをする」（昨年度4位）になっています。毎週水曜日5・6年運営委員会による「あいさつ運動」が実施されており、児童同士の交流ができています。また、校内でも声に出す挨拶だけでなく、会釈をするなど、気

持ちのよい挨拶ができる児童が多くみられています。

3位は昨年度同様「**思いやりの心**」でした。児童のアンケートからも約9割の児童が「はい」と答えており、担任を中心に日々の学級指導の中で、心を育てることを大切に進めています。その成果が表れたのであれば、大変うれしく思います。

今年度**5位**「**学校へ来るのが楽しみ**」は昨年度8位で、大幅にアップしました。今年度、体験活動をどの学年も大切に進めてきました。地域連携を元にした学習活動を進めることができた学年が多く、こてはし台商店街やこてはし台調整池、千葉市社会福祉協議会こてはし台地区部会との連携など、足を運び実際に会ってお話を聞き、体験を行う貴重な時間をいただきました。年明けにも公民館主催事業や昔あそびなどを通して、教室内での学習だけでなく、体験活動を重視した学習を展開していきます。また、楽しい時間は学習だけにのみならず、11月に開催した来てくん祭など、PTAの皆様のご尽力により、児童が主体的に活動を行うことができました。なかよし活動など、児童の主体性を大切に活動が実施できたことも大きいと考えています。次年度も引き続き、児童が主体的に考え、行動できる学習活動を計画、実施していきます。

下位の項目は、「**読書の習慣**」「**自分からチャレンジ**」「**家庭学習の習慣**」です。「読書の習慣」は、毎年**最下位**になっている項目です。教員の自己評価では、下から3番目の順位で、ほぼ保護者の方と同様の受け取り方を行っています。今後も週1度の図書ボランティアの方の読み聞かせや、図書室の有効的な活用を重視していきます。スマホやタブレットでの動画視聴が身近となっている児童の生活様式の影響もありますが、学校では引き続き、読書の時間を大切に、アプローチできることを目指して学習を展開していきます。

「**家庭学習の習慣**」は、下から3番目の項目となっており、家庭学習の在り方については、職員で検討してきたいと思えます。

「**自分からチャレンジ**」も昨年度とあまり変わりはありません。学校の教育活動の中で力を発揮できるよう、また自分に自信が持てるように学習活動の工夫を更に進めていきます。保護者の方にも「子どもたちの様々な挑戦」の後押しを引き続きお願いいたします。

今年も保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動の様々な場面で、ご理解ご支援ご協力をありがとうございました。

年が明けますと今年度も残り3カ月となります。学校評価アンケートの結果を元にこの後の教育活動に生かして参ります。今後ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。